

N  
H  
K  
オリ  
ン  
ピ  
ッ  
ク  
ミ  
ニ  
ド  
ラ  
マ  
6  
0  
秒

「人馬一体」

脚本  
大岡俊彦

○リハビリ施設のトイレ

藤枝（70）「……」

鏡を見る。

笑ってみるが、左半分の表情しか動かない。動かないほうの顔を叩く。

○リハビリ施設内

必死で歩く訓練をしている藤枝。

左半身しか動かない。

看護師「藤枝さん、もう無理でしょう」

藤枝「まだまだ」

看護師「転んだらどうするんですか」

藤枝「……何を言ってるんだ。起き上がる為にリハビリしてんだろ」

看護師、あきれる。

○ベッド

藤枝の孫（16）「じいちゃん」

と和菓子を手に入ってくるが、藤枝のベッドは空。

看護師「あ。藤枝さん、まだリハビリ室なのよ」

孫「根性あるねえ」

孫、ベッド脇の雑誌やスクラップに気づく。馬術大会の写真。

看護師「ほっといたら、治るものも治らなくなるぞって脅しが効いたのかしら？」

切り抜きの見出し「三度目のオリンピック、法華津選手」

「東京、北京、ロンドン」

「愛馬ウイスポー号と」「現役70歳」

愛馬と笑う法華津選手。

孫「いや、……違うね」

○後日、ベッド

孫「散歩行こうよ」と来る。

ベッドの藤枝、杖を取ろうとすると、

「ウイスパー号」とマジックで落書き  
がしてあるのに気づく。

藤枝 「……これ、お前か」

孫 「(とぼける) 俺じゃねえよ」

藤枝 「お前の字だろ」

孫 「……気のせいだろ」

ふん、と笑って、力強く杖で立ち上  
がる藤枝。

T

「越えよう。自分で決めた限界を。  
オリンピック・パラリンピック」